

KDDI 株式会社

サステナビリティファイナンス レポート

KDDI SUSTAINABILITY FINANCE REPORT

KDDIは2022年9月、社会課題の解決や地球環境の保全につながる事業に資金使途を限定したサステナビリティファイナンス・フレームワークを策定しました。5G関連投資を中心に社会課題の解決や地球環境の保全につながる幅広い取り組みを資金使途とすることで、社会の持続的成長と企業価値の向上を目指しています。

資金充当レポーティング

2023年3月末時点のサステナビリティファイナンスによる調達資金の充当状況は以下の通りです。

サステナビリティファイナンス	金額	割合
調達額	1,550 億円	100%
-新規ファイナンス	1,550 億円	100%
-リファイナンス	0 億円	0%

適格プロジェクトカテゴリ	充当額	未充当額※	合計
5G 関連投資	1,000 億円	550 億円	1,550 億円

※未充当金については、2024年3月末までに適格プロジェクトである「5G 関連投資」に充当する予定です。

インパクト・レポーティング

2023年3月末時点のサステナビリティファイナンスによる調達資金を通じた環境改善効果及び社会的便益は、以下の通りです。

適格プロジェクト	レポーティング項目	内容
Social 5G 関連投資	5G 構築エリア (商業地域、鉄道・新幹線、高速道路など)	5G エリアを順次拡大しております。 ・ 詳細は、 au 5G についてもっと知りたい をご覧ください。
	5G 契約浸透率(%)	53.9 ・ 詳細は 2023年3月期 決算詳細資料 をご覧ください。
	当社 5G ネットワークを利用する、日本における社会的課題解決に向けた取り組み状況	<p>① 内閣府のスーパーシティ実現に向けた実証調査事業の一環としてつくば市でレベル 4 飛行を想定したドローン・ロボット配送を実施</p> <p>5G を活用してドローンが飛行する航路を可視化し、ドローンで PCR 検体を模した物質や食品配送を行う実証実験を実施しました。医療現場の人手不足や検査をすぐに受けることができない住民の方々の課題解決を目指します。</p> <p>② 自動運転車からドローンが離着するラストワンマイル物流実証に成功</p> <p>5G によるリアルタイムな情報連携を活用し、今後労働力不足が顕在化する 2030 年頃を目前に、都市部からの大規模な配送は自動運転車、陸上からの輸送が困難な経路ではドローンで配送を行うといった未来の荷物配送サービスの社会実装を目指し、地理的にサービスに制限のある人々の課題解決につなげます。</p> <p>③ 離れていても同じ場所にいるかのようにチームが繋がる「空間自在ワークプレイスサービス」提供開始</p> <p>従来の Web 会議システムに比べて会話量が約 48% アップすることが実証されており、離れていても同じ場所にいるかのようなコミュニケーションが期待できます。5G を前提とした通信インフラにより都心と郊外・地方をつなぎ、地理的な場所に制限されない働き方を必要としている方々の場所や時間にとらわれないワークスタイルの実現を目指します。</p>
Green 2030 年 KDDI のカーボンニュートラル化に向けた取り組み推進 (5G 関連投資を含む)	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)※1、※2	6,202,895(KDDI 単体)
	電力使用量(MWh) ※1、※2	2,216,734(KDDI 単体)
	再生可能エネルギー電力消費量(MWh) ※1	77,256(KDDI 単体)

※1 2022 年度実績となります。

※2 第三者検証前数値となります。

以上